

あとがき

そろそろ梅雨入りという時期にこのあとがきを書いていきます。本号がお手元に届く頃は、梅雨は明けているでしょうが、猛暑がどうなっているか心配しています。読者の皆さまにおかれましてはお元気にご活躍されておられることをお祈りするばかりです。

さて、2018年2月号のあとがきで、検体検査の品質・精度の確保を盛り込んだ医療法等の一部を改正する法律が2017年6月7日に成立し、公布後1年6カ月後、つまり2018年のうちには施行されることを書かせていただきました。2017～2018年にかけて開催された厚生労働省の計5回の検討会において具体的な基準が議論され、その取りまとめた内容も公表されました。ここでは、紙面に限りがあり検討会の詳細は書けませんが、医療機関を含め、検体検査の品質・精度を保つための基準が法令上定められることの意義は極めて大きいと考えられます。この法令改正はゴールというよりスタートラインであり、今後、多くの課題を解決していかなければいけません。が、サンプリングを含めた検体検査のプロとしての臨床検査技師の果たす役割はますます大きくなると思います。もちろん、検査の品質・精度を保つという観点では、生理検査を含めた全ての検査に通じることでもあります。ぜひ、読者の皆さまには、医療の根幹をなす臨床検査の原点を再確認していただければと思います。また、その際に、本誌がお役に立てることを願うばかりです。

本号でも、「臨床検査技師による検体採取」など、まさに今回の法令改正に関係している記事がありますし、いつも通り、力作ぞろいの原稿ばかりです。ぜひ、最初から最後までお目通しいただければと思います。

(矢富 裕)

第46巻9号(2018年9月・増刊号)予告

現場で役立つ 免疫染色クイックガイド

この1冊で免疫染色がわかる！ 自信がもてる！

目次

1章 こんなときどうする？ 免疫染色の“困った”を解決
実際に“困った”シチュエーションを想定し、染色がうまくいかない原因と解決策についてコンパクトに解説。臨床現場で困った際は、ここをチェック！

2章 目でみる 免疫染色良い例・悪い例
検体や機器、試薬などの扱い方によって生じる染色結果の違いを、実際の染色像を比較しながら紹介。

3章 免疫染色に強くなる！ 免疫染色の極意
免疫染色の意外と知らないコツやポイントを紹介。さらに一歩上を目指したい方に。

4章 ポイント解説 免疫染色の原理
用手法、自動免疫染色、多重染色に関して、おさえておきたい基本的な知識を解説。

編集室より

6月某日、本誌の対談に登場いただいたことのある戸高雅史さんのFOSのイベントに参加してきました。皆で輪になってジャンベを叩いた後、それぞれが森の時間を楽しみます。日差しの強い当日でしたが、都会の森は涼しくて心地よく、寝転んでほっと空を見ているとあつという間に時が経ってしまいました。こうした“涼”もよいものです (M)

編集委員 (五十音順)

矢富 裕 (編集主幹)・大楠清文・谷口智也・種村 正・横田浩充

編集協力委員 (五十音順)

磯崎将博・市原 真・大沼健一郎・沖野久美子・菊地良介・木下朋幸・佐々木雅一・庄司月美
鈴木智一・名倉 豊・平石直己・藤崎 純・松橋美佳・丸川活司・柳田絵美衣・脇田 満

検査と技術

2018年8月1日発行(年10回発行)

定価：本体1,500円＋税

2018年年間購読料(送料弊社負担、2冊の増刊号を含む12冊)

冊子版 本体23,500円＋税 電子版/個人 本体23,500円＋税

冊子＋電子版/個人 本体28,500円＋税

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊
〒113-8719
東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5713
ファクシミリ (03)3815-7802
E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp
http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kensa/

販売部直通 (03)3817-5659
振替口座 00170-9-96693
印刷 (株)アイワード (011)241-9341
広告取扱 日本医学広告社 (03)5226-2791

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2018, Printed in Japan.

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構

(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。

(担当 長井・小山・三由・境田・能藤)

「検査と技術」は、株式会社医学書院の登録商標です。